

輝くひとみ



岡山市立操南小学校 学校だより17号
令和3年12月14日

日ごとに寒さが増しています。12月、師走となり、今年もあと半月ほどで終わろうとしています。子どもたちは、2学期のまとめを頑張っているところです。



～校内読書週間～



本の紹介

当番活動も頑張っています

11月29日(月)～12月3日(金)は「校内読書週間」でした。昨年度に続き、体育館での「読書集会」はできませんでしたが、今年度も図書委員会でいろいろな活動を工夫してくれました。図書委員が各クラスに行っておすすめの本の紹介をして読書と呼びかける活動がありました。本の紹介文を自分で書き、紹介ポスターを作成して、自分の言葉で紹介することを通して、伝える喜びや達成感を感じることができたようです。

ご家庭でも、「家族ふれあい読書」に協力していただき、ありがとうございました。

『本は心のごちそう』と言われます。本との出会いが子どもを変えることもあります。学校の授業で学ぶことだけでなく、読書によって得られるものも子どもたちの成長には欠かせません。今回の取組を通して、本に親しみ、子どもたちの読書意欲が高まっていくことを願っています。

～ふれあいクリーン作戦(操南育成会、操南小PTA主催)～



12月5日(日)に「操南小学校区ふれあいクリーン作戦」を行いました。それぞれのご家庭から道沿いのごみを拾いながら小学校に集まりました。学区の通学路や運動場がきれいになりました。当日は、多くの方に参加していただき、感謝いたします。10時からのビンゴ大会でもふれあいの時間をもつことができ、笑顔があふれていました。

PTAや地域の皆さま、中学生ボランティアの皆さん、本当にありがとうございました。

～校内人権週間～

12月6日(月)～10日(金)は、校内人権週間でした。6日には、運営委員会の子どもたちによる「人権集会」(TV放送)がありました。運営委員会で決まっためあては、「自分も人も大切にできる「E心」を育てよう」です。運営委員が、人権に対する自分の思いをもって、全校に向けて話をする事ができていました。

校長先生の話では、人権を大事にするために、自分の口から出る言葉に責任をもつことや『ふわふわことば』を使うことを話したり、『その一言』という高橋系吾さんの詩を紹介したりしました。



<運営委員会の子どもたちの言葉より>

- いい心を育てるってどういうことと思った人もいます。育てるとは、今、自分はちゃんと人に優しく接しているよ、という人もいます。でも、まだまだ、もっといい心にする事ができるという思いがあります。人はほんのささいな事でうれしく思うこともあります。だから、「自分も人も大切にできるE心」が育つように取り組んでほしいと思います。
- このめあてを達成するために何が必要か考えてみましょう。例えば、日頃から誰にでもあいさつをしたり、たくさんの友達に話しかけたりすることもできますね。このように日頃からできることを探してみることも大切だと思います。
- 人にやさしくして、友達のことを考えて過ごすことも人権を大切にすることにつながります。人権を大切にすると、みんなが気持ちよく過ごせるのです。この人権集会で、あらためて自分の人権や友達の人権について考えてみましょう。
- 今週は、特に自分も人も大切にできるE心を育てていく一週間にしましょう。

～お知らせ～

- メディアコントロール週間にご協力いただき、ありがとうございました。情報委員会の子どもたちが中心になってがんばって活動しています。
- 12月10日(金)に2学期最後のあいさつ運動がありました。「あいさつがつなぐ心の交流」ができていて、寒い中でも、心は温かいひと時でした。ご協力、ありがとうございました。

♪おめでとう♪

- 第11回岡山県児童生徒絵画展
準特選 2年：佐藤もさん 橋本さん 岩竹さん
3年：笹岡さん 前田さん
- 岡山市動物愛護フェスティバル2021「好きな動物の絵」
最優秀 4年：蛭原さん